

「119 番ガイドブック～上手な救急車の呼び方～」の配布について

1 趣旨

平成 19 年 12 月、第 4 回市会定例会におきまして、救命率の向上及び救急業務の公正性・公平性を確保することを目的とした、「横浜市救急条例」が可決されことを受け、本年 10 月から新たな救急システムがスタートします。

このシステムの開始に先立ち、新しい救急のしくみや通報のしかたなどについて、市民の皆様にご理解と御協力をいただくため、全世帯に「119 番ガイドブック～上手な救急車の呼び方～」を配布します。

2 内容

- (1) 新しい救急のしくみ
- (2) 救急車を要請する時の大切なポイント
- (3) 大丈夫、たいしたことはないと思っても・・・～本当は怖い危険な症状～
- (4) 救急車の適正利用について
- (5) 医療機関&情報窓口便利帳 など

3 仕様

A 5 判 16 頁 4 色刷り

4 配布

- (1) 配布時期
平成 20 年 3 月 17 日（月）から
- (2) 部数
約 1,535,000 部
- (3) 配布対象
全世帯へお配りします。

119番 ガイドブック

～上手な救急車の呼び方～

平成20年10月1日から

横浜の救急が変わります！

- 119番通報で、年齢や症状などを詳しくお聞きします。
- 症状が重い場合は、救急車に加えて、消防車なども駆けつけます。
(重症者の迅速な救命のため)
- 症状が軽い場合は、隊員2名で対応することがあります。
- 救急車が必要ない場合でも、看護師などが不安にお答えする救急相談を新たに始めます。

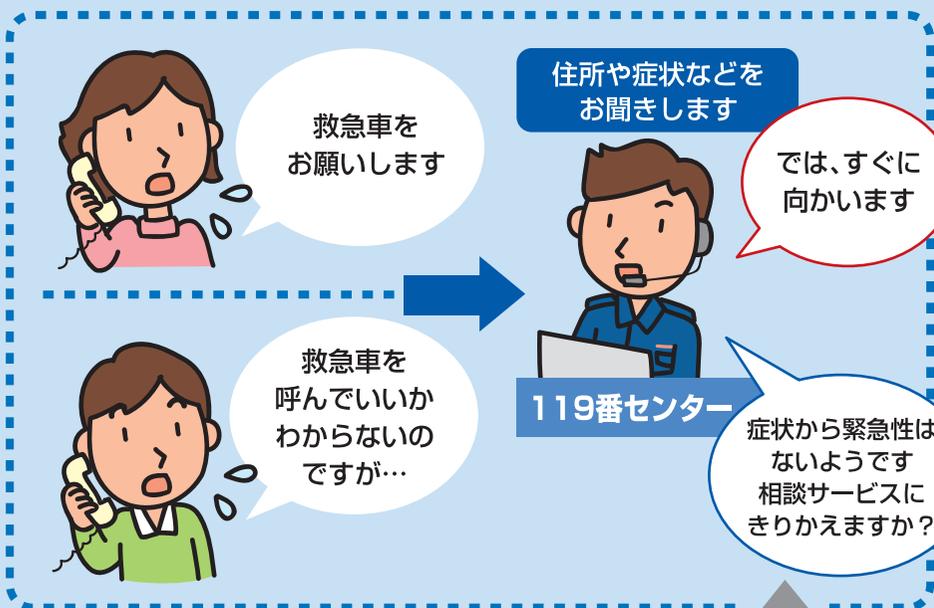


横浜市安全管理局

～救える命を救いたい～

新しい救急のしくみ

～症状に応じて適切に対応します～



あり

緊急性

なし

症状に応じて、救急車やいろいろな車が駆けつけます (隊員数)

① 救急車 (2～3名)  症状が軽い場合、救急車1台で対応

+ (症状が重い場合)

② ミニ消防車 (2名)  ③ 救命活動車 (2名)  ④ 消防車 (4～5名) 

①～③には、救急救命士が乗務しています。全車にAEDなど救急資器材が積載されています。

先に着いた車から、少しでも早く手当てをはじめます

救急相談サービスで対応します (ご本人の同意のうえ)

 **看護師などが、病気やケガなどの不安に適切なアドバイスをします。**

※そのほか、タクシーや民間救急、医療機関の案内も行います。

 巻末の「医療機関&情報窓口便利帳」もご参照ください。

どうやって対応するの？

通報された症状などをコンピューターに入力し、緊急性を判断します。症状に応じて救急車や消防車などが駆けつけます。119番センターには、救急の専門医が常駐し、いつでも職員に助言できるようになっています。



より多くの命を救うための新しい取り組みです。

 救急車の呼び方p3～6参照

救急通報10のポイント

～次のことはあわせて答えましょう～



ポイント
1

救急車が向かう場所は？

住所がわからないときは、近くの交差点やバス停など目印になるものを伝える。



ポイント
2

だれが？ どうしたのか？

だれが？：本人なのか？ 家族なのか？ 第三者なのか？
どうしたのか？：病気か？ ケガか？



ポイント
3

年齢は？

わからないときは、何歳代か？

ポイント
4

その人が目の前にいるか？

離れた場所にいるときは、その事を伝える。



携帯電話からの119番通報

電波の状況等により、横浜市で直接受信出来ないことがあります。住所は必ず「横浜市」から伝えましょう。



ポイント
5

話すことができるか？

普通か？ 普通でないか？ しゃべれないか？

だいじょうぶですか？

ポイント
6

意識があるか？

正常か？ ぼんやりしているか？ 意識がないか？



ポイント
7

呼吸はあるか？

正常か？ おかしい・苦しそうか？ 呼吸していないか？



ポイント
8

歩けるか？

一人で歩けるか？ 支えがあれば歩けるか？ 歩けないか？



※わからなければ「わかりません」とお答えください。

緊急性が高い場合は、すべてお聞きする前に救急車や消防車が出動します

ポイント
9

他の症状や持病、かかりつけ医療機関は？

家族でもわかるようにしておきましょう。



ポイント
10

あなたの名前と連絡先

救急隊からの再確認に必要なので正確に！



知って安心！ 救急通報の流れ

その1

救急車を呼ぶとき

119番消防です。火事ですか、救急ですか？

救急車をお願いします。

救急車が向かう住所は何区何町ですか？

はい、〇区〇町一丁目1番の〇〇です。

どなたがどうされましたか？

父が急に倒れました。

おいくつですか？

65歳です。

お父さんはあなたの前にいますか？

はい。

お父さんはお話ができる状態ですか？

できません。

意識はありますか？

ありません。

呼吸はどうですか？普段どおりに呼吸していますか？

苦しそうです。

この時点までに出勤指令をしています

持病は何かありますか？

高血圧と糖尿病で〇〇病院にかかっています。

あなたのお名前と今お使いの電話番号を教えてください。

名前は□□□□です。電話は000-0000です。

応急手当の方法は知っていますか？
わからなければ今から教えます。

その2

救急車を呼んでいかわからないとき

119番消防です。火事ですか、救急ですか？

救急車を呼んでいかわからないのですが。

それでは症状を教えてください。どなたがどうされましたか？

子どもが熱があって、少し気持ち悪いと言っています。

おいくつですか？

10歳です。

お話しは普通にできて、受け答えはしっかりしていますか？

はい。

呼吸はどうですか？

大丈夫です。

1人で立って歩ける状態ですか？

はい。

顔色はどうですか？

普通です。

汗をかいていますか？

かいていません。

他に症状はありますか？

ありません。

お聞きした症状から緊急性はないようですので、

よろしければ救急相談サービスにおつなぎします

お願いします。

はい、救急相談サービスです。

Q&A

救急車で
病院に行くときの
持ち物は？

- 保険証(診察券、交付されている各種医療証など)
- お金 ●くつ ●普段飲んでいる薬(おくすり手帳)
- 乳幼児の場合(母子手帳・紙おむつ・ほ乳瓶・タオルなど)

火の元と戸締りを忘れずに！

大丈夫、たいしたことはないと思っても… ～本当は怖い危険な症状～

心

心筋梗塞が疑われる症状

心臓の血管が詰まる「心筋梗塞」は、死に至ることがある恐ろしい病気です。



こんな症状が急にはじまったら…

- 胸の中央が締めつけられるような、または圧迫されるような痛みが、2～3分以上つづく。
- 胸からのど、肩や背中にかけて痛む。
- 息切れ、冷や汗、ふらつきや吐き気が上記の症状にともなう。



脳

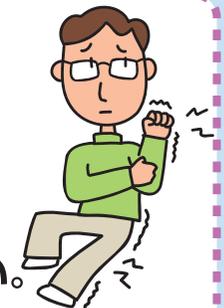
卒中が疑われる症状

脳の血管が詰まる「脳梗塞」や破裂する「脳出血」は、脳の働きが損なわれる病気です。



こんな症状が急にはじまったら…

- 片側の手足や顔半分が動きにくい、あるいはしびれる。
- ろれつがまわりにくい、うまく話せない。
- 視野がかける、ものが二重に見える。
- 突然の激しい頭痛。
- めまいやふらつきが上記の症状にともなう。

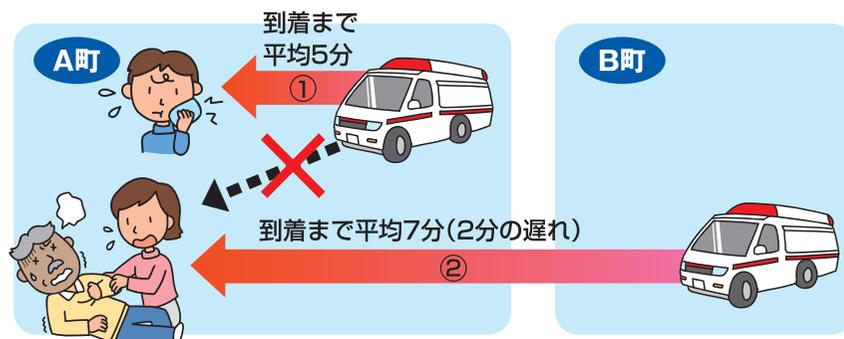


こんなときは **すぐに119番へ**



もう一度考えてみましょう！救急車の使い方

救急車は、いち早く応急処置を行ない、緊急に医療機関へ搬送するものです。しかし、最近はタクシー代わりと思われる救急要請も増加し、軽症者(①)の対応中に発生した重症者(②)への到着の遅れが危惧されます。



すぐに救急車で行く必要がありますか？



緊急性がない救急要請

- 湿疹がかゆい
- きのう転んでひじが痛い
- くつずれで足が痛い
- 風邪をひいて、のどが痛い
- 便秘でおなかが張る
- 虫歯が痛い
- 深爪をした
- 昨日飲みすぎた
- 食事中に舌をかんだ
- 蚊に刺されてかゆい
- ころんで足をひねった
- 海水浴に行って、日焼けした足がヒリヒリする
- 紙で指先を切った。血は止まっているが…



これらは実際にあった事例です



こんなとき、救急車は使えません



タクシー代わりの救急要請



- 病院でもらった薬がなくなった
- 今日入院予定日だから、病院に行きたい
- 今日は抜糸の日だから、病院に行きたい
- どの病院へ行っていいかわからない
- 病院に電話したが、つながらない



その他

- 耳に虫が入った
- とりの家の人がさわいで、うるさい
- 入浴中に耳に水が入って、気になって眠れない
- 寒いから灯油を買ってきてほしい
- ストープのつけ方がわからない
- 病院で診察を受けたが、診察内容が気に入らないので、他の病院に行きたい
- 転んでケガをした
- 消毒だけしてほしい
- ペットの具合が悪い



これらは実際にあった事例です

緊急に救急車を必要としている人のために、救急車の適正利用について、もう一度考えてみましょう。

もしも、緊急性や不安を感じたときは、迷わずすぐに119番を。



すみやかな救急搬送のために



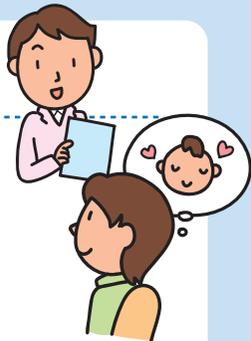
救急の専門医から一言

「救急医療」とは、病気やケガなどで緊急に処置(治療)を行うものです。最近、「救急医療」を便利な時間外診療ととらえ、夜間や休日に患者さんが集中するため、病院が救急受け入れをできない状況が起きています。緊急性のない場合は、極力、平日の昼間に受診しましょう。また、普段から、かかりつけ医を持ち、緊急時の連絡方法や受け入れ先を相談しておきましょう。



産科の専門医から一言

全国的に、お産のできる医療機関が減少し、未受診の妊婦さんは、救急やお産のとき、医療機関を見つけるのが大変難しい状況になっています。健康な赤ちゃんを産むために、そして、何よりお母さんになる「あなた」のためにも、妊娠かなと思ったら、早めに医療機関に受診しておきましょう。



Q&A

救急車は、 患者さんに乗せたあと、
どうしてすぐに出発しないの？

 車内では、救急救命士が観察と必要な応急処置を行ないながら、患者さんの症状に合った受け入れ医療機関を探しますが、受け入れ可能な病院が見つからず、時間がかかってしまう場合があります。ただし、命の危険が切迫している場合は、横浜独自の搬送システムにより、ただちに搬送できる体制をとっています。

設置しましたか？住宅用火災警報器！

大切な「命」「財産」を守ります！

消防法により、みなさまの住宅に住宅用火災警報器の設置が義務化となりました。

住宅用火災警報器ってどんなもの？

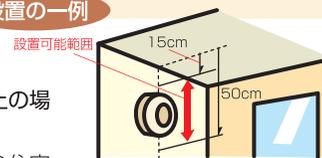
- 火災により発生する煙や熱を自動的に感知し、音などにより火災の発生を早期に知らせる機器です。ネジやフックで壁などにご自分で簡単に設置できます。
- 法令により規格が定められており、規格適合製品には、「NSマーク」が表示されています。



設置の一例

どこに設置するの？

- すべての住宅の寝室・台所・階段(寝室が2階以上の場合)に設置する必要があります。
(マンションやアパートなどの共同住宅は、個人の住宅内のみが対象となります)



【壁の場合】天井から15～50cm以内に火災警報器の中心がくるようにします。

どこで売っていて、いくらくらいするの？

- ホームセンター、家電量販店、ガス機器店、電器店、防災用品店、メーカーの代理店などで販売されています。
- 機能により幅がありますが、4,000円台からあります。(NSマークのついた製品をご購入ください)



全てのご家庭に住宅用火災警報器を！

悪質な訪問販売にご注意を！！

消防署では、警報器の訪問販売を行うことはありません。悪質な訪問販売には十分ご注意ください。



お問い合わせ・ご相談は、下記の連絡先またはお近くの消防署まで
横浜市安全管理局予防課 ☎045-334-6606

医療機関 & 情報窓口便利帳



医療機関の案内は

横浜市救急医療情報センター ☎ **045-201-1199** (いい救急)
 【24時間・年中無休】 **FAX 045-212-3808**

子どもの急な病気等でこまったときは

横浜市小児救急電話相談 ☎ **045-201-1174** (いいナース)
 【月～金】18時～24時 【土】13時～24時 【日祝年末年始(12/29～1/3)】9時～24時

かながわ小児救急ダイヤル ☎ **#8000**
 【毎日】18時～22時 ☎ **045-722-8000** (ダイヤル回線・IP電話の場合)

夜間に診療可能な医療機関は

(夜間急病センター)

桜木町夜間急病センター ☎ **045-212-3535**
 【内科・小児科】18時～24時 【眼科・耳鼻科】20時～24時

横浜市北部夜間急病センター ☎ **045-911-0088** 【内科・小児科】20時～24時

横浜市南西部夜間急病センター ☎ **045-806-0921** 【内科・小児科】20時～24時

休日の昼間に診療可能な医療機関は

(休日急患診療所)

【内科・小児科】診療時間／9時～12時、13時～16時 【内科・小児科・歯科】診療時間／10時～16時

緑区 ☎ 045-937-2300	金沢区 ☎ 045-782-8785
青葉区 ☎ 045-973-2707	戸塚区 ☎ 045-852-6221

【内科・小児科】診療時間／10時～16時

鶴見区 ☎ 045-503-3851	旭区 ☎ 045-363-2020
神奈川区 ☎ 045-317-5474	磯子区 ☎ 045-753-6011
西区 ☎ 045-322-5715	港北区 ☎ 045-433-2311
中区 ☎ 045-622-6372	都筑区 ☎ 045-911-0088
南区 ☎ 045-731-2416	栄区 ☎ 045-893-2999
港南区 ☎ 045-842-8806	泉区 ☎ 045-801-2280
保土ヶ谷区 ☎ 045-335-5975	瀬谷区 ☎ 045-302-5115

精神科救急に関する窓口は

精神科救急医療情報窓口 ☎ **045-261-7070**
 【平日夜間】17時～翌8時30分 【土日祝】8時30分～翌8時30分
 ※平日の昼間は各区の福祉保健センターへご連絡ください。

まずは、かかりつけの医療機関へお問い合わせください

MEMO

〈緊急連絡先〉	〈普段飲んでいる薬〉
〈かかりつけ医療機関〉	〈アレルギーの有無〉



119番通報のおぼえがき



119番センターは赤字のとおりに問いかけます。
落ち着いて□のとおりに正確にお答えください。

火事ですか？救急ですか？

救急車をお願いします！

① 救急車が向かう住所はどちらですか？

〈住所〉 区 町 〈目標物〉

② 誰が、どうしましたか？

誰が 歳(くらい)

どうしたか
(どんな事故か)

③ その人は目の前にいますか？

います いません

④ どんな状態(症状)ですか？

会話 正常・普段と同じ
(返事)は 普通ではない
 しゃべれない

反応 正常・普段と同じ
(意識)は ぼんやりしている
 意識がない

呼吸は 正常
 おかしい・苦しそう
 呼吸していない

歩行は 一人で歩ける
 支えがあれば歩ける
 歩けない

⑤ 持病は何かありますか？かかりつけの病院はどちらですか？

〈持病〉 〈かかりつけの病院〉

TEL

⑥ あなたのお名前と今お使いの電話番号を教えてください。

〈あなたのお名前〉

〈お電話番号〉

★事前に書き込めるところは、記入しておきましょう！



【119番ガイドブック】平成20年3月／発行：横浜市安全管理局警防部救急課
〒240-0001 横浜市保土ヶ谷区川辺町2-9 ☎045-334-6782 FAX 045-334-6785

横浜市広報印刷物登録第190484号 類別・分類B-NB130

●デザイン：株式会社アーチ ●印刷：株式会社クリエイト横浜